



このコーナーでは、「お便り」や「写真」をお待ちしています。

【投稿について】

- ◆お便りは200文字以内。写真は1枚につき50文字以内。(文章は、必要に応じて添削します)
- ◆住所・氏名・年齢・電話番号・ペンネーム(記入がない場合イニシャルで掲載)を記入の上、ご投稿ください。
- ◆投稿は、はがき・封書・FAX・メールまたは直接伊佐PR課(大口ふれあいセンター2階)へ
- ◆締切は、毎月10日
- ※営利目的や個人、団体を批判・中傷するような内容は掲載できません。
- ※紙面の都合上、掲載できないこともあります。
- ◆投稿者の中から抽選でプレゼントが当たります。当選者の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。



10月号のプレゼント
茶の葉 (100g)
(特産協会提供)

【投稿・問い合わせ先】
〒895-2511
伊佐市大口里2845番地2
伊佐PR課
「和みのひろば」係
☎294113
☎29420
✉koho@city.isa.lg.jp

市の健康診断、どうも有難うございました。
主人の腎尿路系に異常がありビックリ。肩や股関節の痛みを訴えており、クリニックに行き「前立腺ガンで骨に転移し、だから痛いのです」と言われ、またビックリ。それからは紹介状を持って病院に行き、あらゆる所を検査して頂き、転移は見られずほっとしました。早期発見の大切さを噛みしめ、伊佐に立派なお医者さんがいらっしやることは、これからの老後にとっても誇らしく、嬉しく思います。
(大口東 稜線の霧子 70代)

学校の地域貢献体験の一環である市PR課での研修の中で、伊佐出身の鹿屋農業高校一年生を取材しました。祖父が飼っていた牛との出会いをきっかけに産業獣医師を志す彼女の目は光り輝いていました。将来は地元で獣医として牛に関わっていきたい

そうです。
仕事を始めて13年目。希望に満ちた彼女を見て、忘れかけていたものに気付かされました。彼女の夢が叶うことを願いつつ、明日から情熱をもって仕事に取り組んでいきたいものです。
(大口 からあげまん 30代)

伊佐のあいさつ運動標語の応募をきっかけに、自分から挨拶をするように心がけています。
初めは、気後れすることもりましたが、挨拶をかわすと、笑顔になったり、心が和んだりとても気持ちがいいです。伊佐が笑顔あふれるあいさつのまちになればよいなと思います。
(大口 ひかる 40代)

ひかるさん、明るい挨拶をされると気持ちがいいですね。一人ひとりそんな挨拶をすれば、明るい伊佐市になりそうです。



編集後記

県内自治体の有志が11月1日「本格焼酎の日」に向け、10月に発行する広報紙で「焼酎」を取り上げました。参加したほとんどの自治体が同じ特集記事を掲載しています。鹿児島島の焼酎文化をあらためて知ってもらい、地元の文化に誇りを持ってもらいたい。県全体で「焼酎大国鹿児島」を盛り上げようと企画されました。

伊佐市は「大地の恵みを 人が奏でる だれやめの郷」。ご存じのとおり、伊佐の焼酎は全国で有名です。ふるさと納税の返礼品でも断トツ人気の特産品なのです。飲んで楽しむだけでなく、焼酎を深く知ること地元への愛着も沸いてくる気がします。
この度の取材にご協力いただいた酒造3社の皆さま、文化財関係者の皆さま、心より感謝いたします。(参考文献「大口市郷土誌下巻」「菱刈町郷土誌」「八幡神社 片牧静江著」)



人口のうごき
(住民基本台帳から)

H28. 9. 1 現在 (前月比)

総人口	27,201人	(- 30)
男	12,627人	(- 13)
女	14,574人	(- 17)
世帯数	13,772世帯	(- 11)